

<医療保健学部 医療栄養学科>(認定課程: 栄養教諭一種免許状)

(1)各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・大学で栄養と健康という学問を学び始める心構えおよび具体的な方法について学修する。 ・「いのち・人間」を考えるための基盤となる教養を身につけるべく、自然科学、社会・文化、語学などについて学びを深め、社会人としての一般教養を醸成し、グローバルな視点を養う。 ・食に関する専門性と教育に関する資質を学ぶための基礎となる人間と自然科学を融合した総合的な学修をする。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・前期で学んだ内容についてさらに幅広く、なおかつ深く学修する。 ・栄養教育実践の基礎となる技術を学修する。
2年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・「いのち・人間」を考えるための基盤となる教養を身につけるべく、自然科学、社会・文化、語学などについて、自身の興味のある分野について選択し、さらに学びを深める。 ・学校教育の基礎知識を身につけ、教職に求められる理念や思想、今日的課題について理解できる。 ・栄養教諭としての職務内容の理解を通して、教育実践を支える指導対応力を身に付けることができる。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・「食に関する指導」について個別の視点から社会全体を見るための基礎知識を身につけることができる。 ・栄養教育について分野ごとに基本的な知識を身につけることができる。 ・学校教育の諸制度および教育方法などについて説明できる。
3年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」における今日的課題への対応について栄養教諭の役割について学修する。 ・栄養教育実践についての基礎知識を学修し、栄養教育実践についてイメージすることができる。 ・人間の知的能力や人格形成を学修し、児童・生徒理解に基づいた指導のあり方を学修する。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・教科並びに領域指導における、栄養教諭の指導のあり方について学修する。 ・栄養教育実践力の構成要素について説明するできる。
4年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床の場で実習することによって、これまで学んだ知識を深める。 ・教育の場で実習することによって、これまで学んだ知識を深める。 ・多職種と協働する方法、調整力やマネジメント力を高める方法について説明できる。 ・栄養教諭としての志向を高め、自分自身の課題について考えることができる。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んだ知識を統合し、深める。 ・栄養教諭実践能力の構成要素について説明できる。 ・栄養教諭実践における課題を言語化し、その解決方法について考えることができる。

<医療保健学部 医療栄養学科>(認定課程: 栄養教諭一種免許状)

(2)具体的な履修カリキュラム

履修年次		教職に関する科目	栄養教諭に関する科目	栄養又は教職に関する科目	施行規則第66条の6に関する科目	その他教職課程に関連のある科目
年次	時期	科目名称	科目名称	科目名称	科目名称	科目名称
1年次	前期				英会話 I	
					情報リテラシー	
					スポーツ科学	
					スポーツ実習	
	後期				英会話 II	
2年次	前期	教職への道				
		教育原理				
		教育心理学				
	後期	教育制度論				
		教育課程論				
		教育方法論				
3年次	前期	道徳教育の理論と方法	学校栄養教育論		日本国憲法	
		生徒指導論				
	後期	学校教育相談	学校栄養教育実践演習			
		特別活動の指導法				
4年次	前期	栄養教育実習事前・事後指導				
		栄養教育実習				
	後期	栄養教育実習事前・事後指導				
		教職実践演習(栄養教諭)				